

平成 22 年 7 月 26 日  
(社)地盤工学会

## 地盤工学におけるリスクマネジメントに関する事例研究委員会 第 13 回委員会議事録 (案)

場 所 : 地盤工学会会議室  
日 時 : 2010 年 7 月 26 日 15:00~17:30  
出 席 者 : 日下部委員長, 伊藤幹事, 笹倉委員, 正垣委員, 大日方委員, 岩崎委員, 大里委員, 岸田オブザーバー, 渡部オブザーバー  
欠 席 者 : 大久保幹事, 石井委員, 伊奈委員, 小嶋委員, 中山委員, 薦田委員, 唐澤委員, 外狩委員, 上野オブザーバー, 大和オブザーバー, 稲垣オブザーバー

### 1. 委員会審議事項

#### 1) 委員会委員の辞職について

【辞 職】萩原委員 (一身上の都合)

※西田委員については, 西田委員および関東支部幹事団と相談した結果, 所属を空欄とすることで, 委員として継続して頂くこととなった。

#### 2) 前回議事録の確認 (伊藤幹事) 資料 13-2

- ・ 議事録案にて了承された。

#### 3) 地盤工学会誌の講座執筆について

##### ・ 現状報告 (伊藤幹事) 資料 13-3~4

- ✓ 6 月 8 日講座小委員会にて委員による投票の結果, 掲載が決定した旨報告があった (資料 13-3)
- ✓ 掲載時期: 平成 24 年 10 月から平成 25 年 3 月(6 回/合計 52 頁以内)

##### ・ 講座の目次案と執筆者リストについて 資料 13-5

- ✓ 委員会終了後, 正垣委員から第 4 章について質問があった。前回委員会には, 4 章の構成について固まっていなかったと思われたが, 前々回の委員会時に事例研究 WG から 3 章・4 章の章立てが提出されていた。  
→ 前回委員会の議論と前々回委員会時に提出された章立てに大きな乖離がないことから, 事例研究 WG にて執筆作業をすることとした。

##### ・ 各章の進捗状況について 資料 13-6, 13-11

大日方委員 (第 2 章) の目次案と岸田オブザーバーの一次原稿案について説明がなされた。これを受けて, 次回 (箱根合宿) までに講座原稿の 1 次案を執筆することとした。

今後の執筆活動の予定

9 月 : 1 次案  
12 月 : 2 次案  
3 月 : 3 次案

平成 22 年 7 月 26 日  
(社)地盤工学会

4) 委員会の成果について

- ・ 地盤工学会誌講座執筆  
→執筆決定 作業開始
- ・ 書籍（大里委員） **資料 13-7**
  - ✓ 書籍化の案について大里委員から説明がなされた。
  - ✓ A5 版で地盤工学に特化したものが良い
  - ✓ 地盤調査のレベルや保険・法律との関係など
  - ✓ 歴史的なことはコラムに載せるとか？
- ・ 国内／国際シンポジウム（2011 年 6 月くらい）
  - ✓ 地質リスク学会と共催等での開催を検討（岩崎委員）
    - ➔ 岩崎委員が全地連池田事務局長経由で、地質リスク学会関係者へ問い合わせたところ、渡邊会長(高知工大)、小笠原副会長（産総研）、佐橋様（建技、地質リスク WG 座長）、そして事務局も含め全員快諾して頂きました。開催は 9 月頃を想定している

5) WG 活動報告について

特になし

6) 今年度合宿の開催について（伊藤幹事）

- ・ 日時：平成 22 年 9 月 17 日～18 日
- ・ 場所：箱根東亜荘
- ・ 現在参加者の把握を行っている

<p>昨年度の参加者（科研費内で設置した委員会のメンバー）</p> <p>日下部，大久保，西田，正垣，中山，薦田，大日方，岩崎，大里， 笹倉（欠席），岸田，稲垣，上野，伊藤，（渡部）</p>
<p>今年度の参加予定者（8/5 日現在） 13 名 全員昨年参加メンバー</p> <p>日下部，大久保，正垣，中山，薦田，大日方，岩崎，大里，笹倉，岸 田，稲垣，渡部，伊藤</p>

- ・ 合宿で何を行うか？  
→地盤工学会誌「講座」執筆の第一次原稿を各自作成し，その場でそれぞれ調整する場にするようにした。

7) 関東支部運営委員会から（伊藤幹事） **資料 13-8**

- ・ 伊藤幹事より，Geo-kanto2010 の開催日時・場所および研究委員会 DS の中身について説明がされた（開催日時：11 月 4～5 日，開催場所：大宮ソニックシテュービル 6 階）
- ・ 今年度の DS は，全ての研究委員会をまとめて「研究委員会活動報告セッション（仮称）」を作り，委員会活動のアウトリーチ活動についてディスカッションをするような構成としたい

平成 22 年 7 月 26 日  
(社)地盤工学会

→ 本部や他支部との連携，学生会員の研究委員会への取り込みについても議論してはどうかと提案があった

8) 地質リスク学会 地質リスクマネジメント事例研究発表会 **資料13-9**

- ・ 伊藤幹事より，地質リスク学会 地質リスクマネジメント事例研究発表会の開催日時・場所・内容について説明がなされた（開催日時：9月24日，開催場所：飯田橋レインボーホール）
- ・ 関東支部は協賛として参画し，「取組状況報告」で本研究委員会の活動報告を講演する依頼状が太田支部長宛てに届いており，伊藤が対応する（8/16講演要旨〆切り）
- ・ 一般講演は20件となった（岩崎委員）

2. 配布資料

- 資料13-1. 議事次第
- 資料13-2. 前回議事録（案）
- 資料13-3. 講座への申し入れ(回答)
- 資料13-4. 「講座」の企画編集の流れ-24年度
- 資料13-5. 講座の目次案と執筆者リスト
- 資料13-6. 大日方委員からの講座目次メモ
- 資料13-7. 大里委員からの書籍関係資料
- 資料13-8. 研究委員会グループ DS 要望書
- 資料13-9. 地質リスクマネジメント事例研究発表会講師派遣依頼
- 資料13-10. 委員会名簿（最新版）
- 資料13-11. 岸田オブザーバーからの講座原稿一次案

以上